

健康・省エネ シンポジウム

お申し込み
受付中

先着300名様
参加費無料

inわかやま

我が家で元気ってどう言う事？
断熱と健康の関係って？

ピンピンコロリで
あなたの暮らしが変わる!!



日時

2015. **8.30** 日
14:00~17:00 (受付開始13:00)

場所

県民交流プラザ
和歌山ビッグ愛
1階 大ホール

基調
講演

会長
講演

『和歌山の健康のカギそして町づくり』

和歌山県立 医科大学大学院
保健看護学研究科 特任教授

有田 幹雄 先生 (医学博士)

記念
講演

『健康な住まい ~機械に頼らず、
我慢しない省エネ~』

近畿大学建築学部
学部長・教授

岩前 篤 先生 (工学博士)

特別
講演

内閣官房地域創生事務局
次長

伊藤 明子 先生



パネル
ディス
カッション

テーマ

『わかやま型健康・省エネ住宅による
地域活性化と健康長寿の実現を目指して』

●パネリスト ※順不同

内閣官房地域創生事務局次長 **伊藤 明子** 先生
和歌山県立 医科大学 教授 **竹下 達也** 先生
公益社団法人和歌山県看護協会 依頼中
生活協同組合関係者 依頼中
行政関係者 依頼中

●コーディネーター
(一社)健康・省エネ住宅を
推進する国民会議
理事長 **上原 裕之** 先生

【主催】きのくにわかやま健康・省エネ住宅推進協議会 【共催】(一社)健康・省エネ住宅を推進する国民会議
【後援予定】和歌山県・和歌山県立医科大学・和歌山市・海南市・岩出市他



2015. **8.30** 日
 14:00~17:00 (受付開始13:00)
 県民交流プラザ
和歌山ビッグ愛
 1階 大ホール



シンポジウム開催主旨「住まいを通じた健康・長寿の実現!」

高齢化が急速に進展する中で、ヒートショック等の家庭内事故が増え、現在社会問題になっています。

これについては、住宅の高断熱化によって住宅を暖かい温度に保つことで、事故を未然に防ぐ効果が期待されており、

現在国をあげて健康・省エネ住宅の普及を目的とした「スマートウエルネス住宅等推進モデル事業」が推進されており、

この事業の大きな特徴は、「国・行政」「医療従事者」「建築事業者」、そして「市民」が四位一体で推進することで、国

の助成を受けて「高断熱住宅と健康との相関」を明確にする調査などが行われます。

そうです!!この取り組みは、市民の皆さんのご協力が欠かせません!

是非、このシンポジウムを通じ、ご家庭内の安全・健康・長寿を実現していただきたく願います。

**ヒートショックによる死者数は
 交通事故死者数の約4倍!**

◆ヒートショックとは、冬場の急激な温度変化によりおこる血管疾患のこと。

家庭内でヒートショックにより亡くなる人 全国で約17,000人

交通事故による死者数
 全国で4,113人

出典：東京都健康長寿医療センター、警察庁交通局交通企画課

国土交通省 スマートウエルネス住宅等推進モデル事業 (特定部門)
 断熱改修・バリアフリーなど 血圧測定など

リフォーム工事×健康調査

家を暖かくするリフォーム

リフォーム前後

補助率 **最大** 補助対象
 工事費の **1/2**
上限 最大 100 万円/戸

※バリアフリー改修工事を同時に実施した場合は最大120万円/戸

きのくにわかやま健康・省エネ住宅推進協議会 事務局

岩出市	工務店	ANAI 建築	田辺市	工務店	株式会社 英興
海南市	工務店	株式会社 星田建設	田辺市	製材業	株式会社 山長商店
海南市	建築設計他	Kai工房 建築士事務所	株式会社 LIXIL 関西支社	和歌山支店	

「きのくにわかやま健康・省エネ住宅推進協議会」では、地域にお住まいの皆さんの住宅環境を調査し、健康・省エネ住宅を推進することで、イキイキとした健康・長寿社会の実現に貢献します。

事前申し込み方法

FAX : **073-482-3840** e-Mail : kaikoubou@iris.eonet.ne.jp
 TEL : 073-482-5065

下記欄にご記入の上、上記の番号へ送信ください。

健康・省エネシンポジウム in わかやま

ご参加者様は下記にご記入ください

※ご提供いただいた個人情報は、本シンポジウムのご連絡以外には使用しません。

お名前		参加人数	名
電話番号			

工務店など業者関係者様は、別途参加申込書を用意しておりますので、FAX・e-Mailにてご連絡ください。

お問い合わせ

きのくにわかやま健康・省エネ住宅推進協議会
【事務局】 Kai工房建築士事務所 担当: 北方 TEL073-482-5065